



祝！創立150周年 ～白鳥小・高蔵小～

歴史ある熱田区。11月18日は白鳥小にて、11月24日は高蔵小にて「創立150周年記念式典」が開催され、森ともおも参加させていただきました。50年後の200周年を迎えたとき、熱田・名古屋、更には日本・世界を支えているであろう今の子どもたちが夢や希望をもてるよう、「私たち大人ががんばらないと」と改めて感じました。



薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」～沢上中、宮中、日比野中にて～

毎年継続実施している熱田ライオンズクラブの薬物乱用防止教室に講師として参加させていただきました。合言葉は、「薬物乱用は『ダメ！ゼッタイ！』」。どんな理由があっても、また、興味本位であっても、**一度でも薬物に手を出すことは、自分の夢を、自ら打ち砕くこと。そんなことはどうかやめてほしい。**そんな思いを込めて、お話をさせていただきました。沢上中、宮中、日比野中の生徒・教職員の皆さん、ありがとうございました。



皆さんの夢を叶えてください



元気もりもり 森ともおプロフィール（1971年3月26日生51歳・O型・牡羊座）



画：群馬くん

1989	愛知県立惟信高等学校卒業（演劇部）
1989～	愛知教育大学（少林寺拳法部、日比野中にて教育実習、松田ボクシングジムに通う）
1993	同大学卒業 名古屋市立小学校勤務（東丘小→栄生小→滝ノ水小→西前田小）
2008～2010	連合愛知広報局長
2009・2010	愛知県教員組合執行副委員長
2012・2013	名古屋市教員組合執行副委員長
2014.7	名古屋市立西前田小（教頭）退職
2015.4～	名古屋市議会議員

2022年度 所属委員会 議会運営委員会
総務環境委員会（副委員長）
公社対策特別委員会



熱田のもり そだてたい まもりたい あったか熱田



森ともお

通信 新春号



熱田ブランドシンボルマーク

atsutaの「a」と熱田の歴史・伝統を共鳴させ、熱田の歴史に息づく巨木の年輪で表現したマークです。

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。
日頃より、ご支援を賜り本当にありがとうございます。心から感謝申し上げます。
熱田区及びその周辺には、今後再整備予定の名古屋国際会議場、名古屋中央卸売市場本場、白鳥公園、金山総合駅周辺や2026年に開催予定のアジア・アジアパラ競技大会選手村予定地があります。また、1900年以上の歴史を誇る熱田神宮や宮の渡しもあります。
熱田区を縦断する堀川・新堀川の浄化・有効活用も含め、熱田区制100周年を見据え、より安心・安全で元気な熱田区をめざし、「元気もりもり 森ともお」笑顔を大切にがんばります！



区内消防団の皆様に感謝



白鳥公園の橋詰広場前花壇整備



東邦ガス労働組合の皆様との清掃活動

市政・法律・税金・教育相談 地域のお困りごとなど、お気軽にご相談ください。税理士・弁護士相談も承ります。（相談無料）

森ともお事務所 〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1丁目17-5

☎:052-682-2205

FAX:052-682-2207

Facebook・Instagramでも情報公開中！

森ともお公式WEBサイト

www.moritomoo.jp

森ともお

検索





中学校スクールランチのインターネット予約が実現！

Q 質問：森ともお

「生徒が現金を学校に持っていかざるを得ない」「予約に大変手間がかかる」などの課題がある。中学校スクールランチのインターネット予約について検討状況を。

A 回答：教育長

令和5年度に新システムの開発に着手し、令和6年度中には新システムが稼働できるよう努力する。



東海テレビや中京テレビ、Yahoo!ニュースなどで取りあげていただきました！



アジア・アジアパラ競技大会を見据えた観光推進とまちづくりを！

Q 質問：森ともお

名古屋城―熱田の周遊性を向上させるなど、関係局と連携した取り組みを具体的に着実に進めるべきと考えるが見解は。

A 回答：観光文化交流局長

交通局等と連携して、名古屋城や熱田神宮をはじめとした、観光地の周遊促進に取り組む。また、アジア・アジアパラ競技大会を見据え、地域の方々や関係局等と連携し、広報強化や周遊性向上を着実に進める。



Q 質問：森ともお

旧東海道でつながる熱田と鳴海・有松、さらには桑名市とも連携を深めるべきと考えるが見解は。

A 回答：観光文化交流局長

まずは、緑区や桑名市、地域団体にも呼びかけを行い、旧東海道を軸とした観光魅力発信について連携して取り組む。



「アジア・アジアパラ競技大会を見据えた観光推進とまちづくりを！」次ページへつづく→



Q 質問：森ともお

住宅都市局としては、熱田神宮周辺のまちづくりをどのように捉え、どのように進めていくのか。

A 回答：住宅都市局長

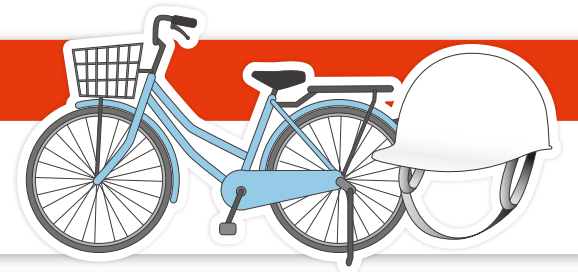
地域資源のさらなる魅力向上やその情報発信、来訪者の受け皿となる機能や空間確保のための市有地活用など、総合的なまちづくりの推進が必要である。地域の皆様ともしっかり意思疎通を図るとともに、関係局とも連携し、熱田エリア全体のまちづくりの将来像を共有しながら、具体的かつ戦略的に取り組む。



自転車用ヘルメット購入補助の全世代への拡大へ！

Q 質問：森ともお

自転車用ヘルメット購入補助の全世代への拡大をすべきと考えるがいかがか。



A 回答：スポーツ市民局長

あらゆる世代の方に自転車乗車時のヘルメットの着用が広まるよう、広報・啓発に取り組むとともに、全年齢を対象とした補助制度の早期実現に向け検討する。

自転車用ヘルメット購入補助について

本市では、令和4年度時点で、小中高生までの児童生徒と65歳以上の高齢者を対象に上限2,000円の補助があります。（政令指定都市の中で、唯一、名古屋市のみ自転車用ヘルメット購入補助制度があります）

地域の皆様とともに



LET'S プロギング！ ～熱田区子ども会&名古屋学院大学～

11月、熱田区子ども会と名古屋学院大学の共催で「プロギング～熱田区の歴史探訪～」が開催されました。

熱田区子ども会では、昨年度は宝探しをしながらのプロギングを開催。今年度は熱田の歴史を感じ楽しみながらのプロギングを名古屋学院大学の皆さんと行い、森ともおも、元気もりもり参加させていただきました。

今後も、本市各所にて名古屋市&プロギングジャパンコラボのプロギングを計画しています（参加費無料）。是非ご参加ください！



プロギングとは

ごみ拾い(PlockaUp)とジョギング(Jogging)を合わせたスウェーデン発の新しいフィットネスで、エクササイズ、ストレス解消、環境改善などに最適で、拾ったごみの重さを比べることでイベントとしても楽しめる、地球を治すチカラを秘めたSDGsスポーツです。



プロギングジャパン